

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取り加算は受けていないものの、ニーズは多くあり当ホームにおいてできる支援をしているがターミナル期における利用者のケアまた、利用者の死について、不安を抱く職員もおり、情報の共有のみならず職員間のストレス軽減に繋がる指導を浸透させることで安心に繋げることが必要である。	個々のターミナル期におけるニーズの把握や、想定される病態像など常にその情報を全体で共有し、いずれ訪れる死についてその過程など職場内研修その他研修にて知識の習得を目指し、職員の不安軽減と当該利用者に対する良質なケアに繋げる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ターミナル期についての勉強会開催</li> <li>・職場内部及び外部研修の参加</li> <li>・個々のターミナル期について、それぞれのニーズやご家族の意向などカンファレンス等を通じて情報の共有化を図る。</li> </ul>	12ヶ月
2	35	年2回、主に火災を想定した避難訓練を実施しているが、自然災害に備えた訓練や非常時のマニュアルの再確認また見直しなど、ホーム全体で危機管理をしなければならない。	災害、自然災害に備えた訓練を全職員で行い、都度ホーム内外の安全点検が徹底されると共に、職員1人1人が常に危機管理を持って業務に従事できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な避難訓練の実施及び振り返り</li> <li>・ホーム内外の安全点検及び危険個所の把握</li> <li>・自然災害時等に必要な備蓄品の管理の徹底</li> <li>・ハザードマップ等を通じた避難場所の把握や近隣住民との連携強化</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。